

北九州医療・介護連携プロジェクト
とびうめ@きたきゅうモデル実施状況に関する
アンケート（病院用）

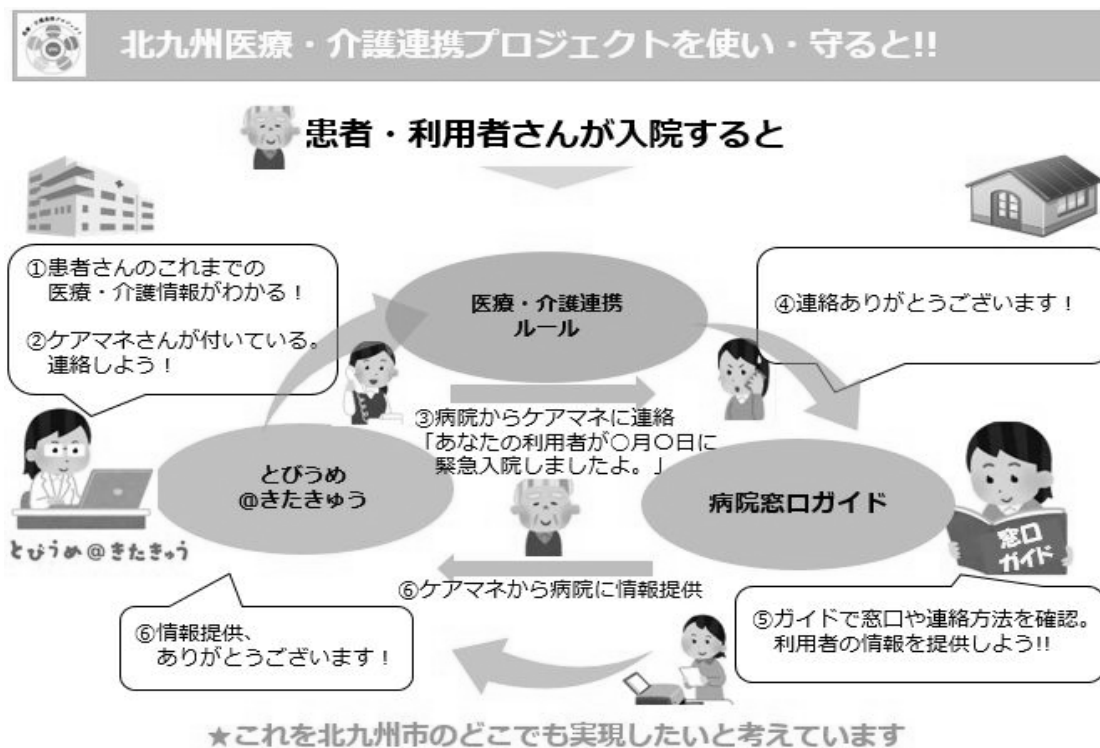
平素より、北九州医療・介護連携プロジェクトにご協力いただきありがとうございます。皆様のおかげで4,000人（令和2年1月31日時点）を超える市民の方に「とびうめ@きたきゅう」に登録いただきました。これもひとえに、業務ご多忙の中、患者一人一人に向き合い登録を促していただいた皆様のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、この度「とびうめ@きたきゅう」にご協力をいただいた病院・診療所・居宅介護支援事業・訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、行政機関を対象にアンケート調査を行うこととしました。アンケート調査で得る皆様の声を受け、令和2年春以降の全市展開に活かしていきたいと考えております。

アンケート調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答は **FAX・郵送** で行えます。

令和2年2月21日（金）までにご回答をお願いします。



【担当】北九州医療・介護連携プロジェクト会議事務局（北九州市保健福祉局地域医療課内）
担当 佐藤・山本 TEL 093-582-2678 FAX 093-582-2598
MAIL ho-iryuu@city.kitakyushu.lg.jp

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

病院名		所属	
役職		回答者名	

Q1：患者の方にどのように登録申出書を渡しましたか？渡し方を変更した場合は変更した順に記入してください。

回 答：(番) → (番) → (番)

回答例①：(5番) → (3番) → (1番)

回答例②：(3番) → (番) → (番)

1. 全員に必ず説明して渡している
2. 全員に渡している（説明を求められた場合のみ説明）
3. **院内でのルール**に該当する方のみ、必ず説明して渡している
4. **院内でのルール**に該当する方のみ、渡している（説明を求められた場合のみ説明）
5. 外来窓口等に登録申出書を置くだけで個別配付はしていない（説明を求められた場合のみ説明）

※上記「3、4」にある「院内でのルール」を下記に記入してください。また、「院内でのルール」が変更になった場合はその経過もわかるように記入してください。

例：当初は75歳以上の方のみを対象に配付するようにしていたが、現在は65歳以上の方に対象年齢を下げた。

例：当初は在宅復帰予定者の退院調整時に配付・説明するようにしていたが、現在は入院説明の際にも配付・説明するようにしている。

Q 2 : 事業説明はどの部署で行いましたか。「○」をつけてください。(複数回答可)

1. 地域連携室
2. 病棟
3. 入院支援センター (入院支援部署)
4. 外来
5. 受付
6. その他 ()

Q 3 : 上記Qで回答した部署は、開始当初と比べ増減しましたか。「○」をつけてください。

1. 増加した
2. 変更なし
3. 減少した

Q 4 : 「とびうめ@きたきゅう」に登録した患者が受診した事例等を具体的に記載してください。

例：搬送時に患者の医療・介護・健診情報、緊急連絡先がわかり、診療に役立つとともに在宅関係者と速やかな連携を図れた。

例：初診・入院の際に登録された患者が来たため、閲覧しかかりつけ医をすぐに把握することができた。

例：外来受診時に服薬を確認したところ、当院で処方していない薬があることがわかった。お薬手帳を忘れていたが、「とびうめ@きたきゅう」に登録していたため、処方内容などの詳しい情報をすぐに入手し診療に役立てることができた。

Q 5 : 「とびうめ@きたきゅう」の開始により、連携について良い影響があったと感じたことを記載してください。

例：「とびうめ@きたきゅう」が始まったことにより、「とびうめ@きたきゅう」をどう業務に組み込み、業務の効率化・見直しにつなげるか検討するようになった。

例：院内の連携に関する意識が高まった。

(アンケート：個人が回答)

※実際に説明が行った方が対象。複数枚の回答可

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

病院名		所 属	
役 職		回答者名	

Q 1 : 一人あたりに説明に要した時間はおおよそどのくらいですか。「○」をつけてください。

5分以内 ・ 10分以内 ・ 10分以上

※その他、自由記載欄

例：おおよその説明時間は5分以内でしたが、10分以上かかる方も数人いた。

Q 2 : 説明を受けた患者・家族の反応はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 非常に好評
2. 好評
3. どちらでもない
4. あまり好評ではない
5. 好評ではない

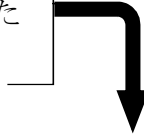
※その他、自由記載欄

例：非常に好評だったが、中には情報漏洩の不安感から断る方もいた。

例：反応はさまざまだったが、トラブルになることはなかった。

**Q3：「とびうめ@きたきゅう」を患者・家族に説明することの負担はどうでしたか。
「○」をつけてください。**

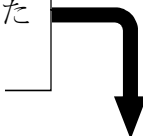
1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

**Q4：「とびうめ@きたきゅう」を患者・家族に説明するように院内の体制や理解を得ること
への負担はどうでしたか。「○」をつけてください。**

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

Q5：その他自由記載欄

「とびうめ@きたきゅう」に対する改善を希望する点（閲覧画面や情報の追加・申請書の変更等）や患者・家族から寄せられた意見、トラブルとなったケースなど、ご自由に記入してください。

北九州医療・介護連携プロジェクト
とびうめ@きたきゅうモデル実施状況に関する
アンケート（診療所用）

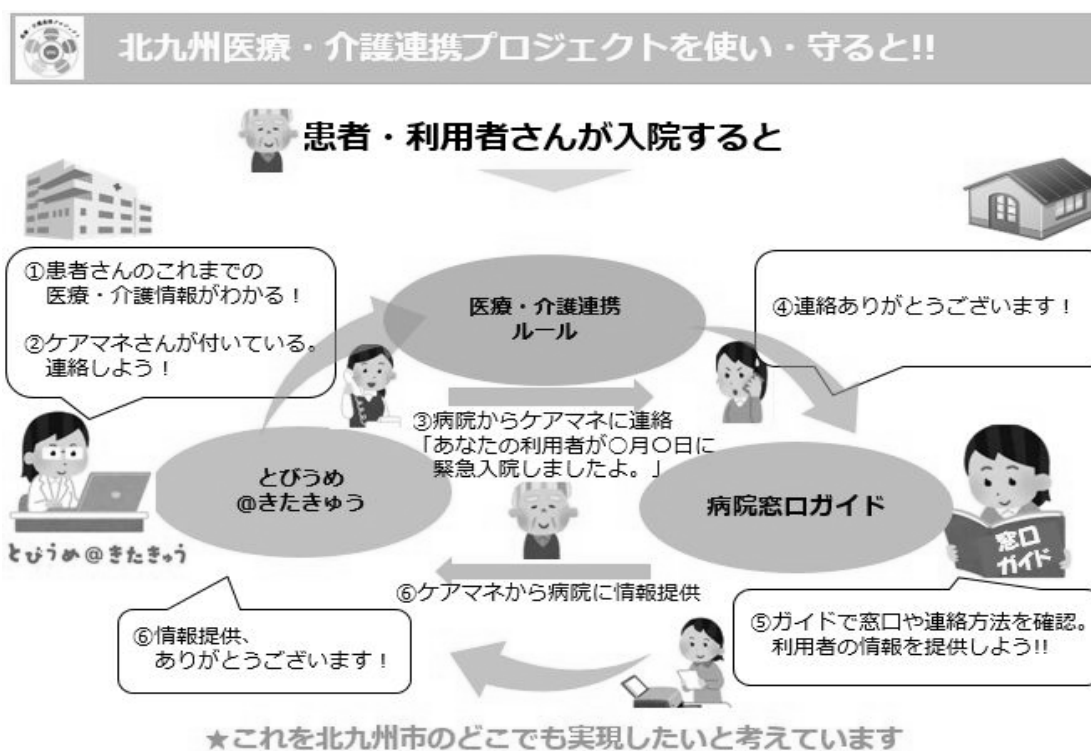
平素より、北九州医療・介護連携プロジェクトにご協力いただきありがとうございます。皆様のおかげで4,000人（令和2年1月31日時点）を超える市民の方に「とびうめ@きたきゅう」に登録いただきました。これもひとえに、業務ご多忙の中、患者一人一人に向き合い登録を促していただいた皆様のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、この度「とびうめ@きたきゅう」にご協力をいただいた病院・診療所・居宅介護支援事業・訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、行政機関を対象にアンケート調査を行うこととしました。アンケート調査で得る皆様の声を受け、令和2年春以降の全市展開に活かしていきたいと考えております。

アンケート調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答は **FAX・郵送** で行えます。

令和2年2月21日（金）までにご回答お願いします。



【担当】北九州医療・介護連携プロジェクト会議事務局（北九州市保健福祉局地域医療課内）
担当 佐藤・山本 TEL 093-582-2678 FAX 093-582-2598
MAIL ho-iryuu@city.kitakyushu.lg.jp

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

病院名		所 属	
役 職		回答者名	

Q 1 : 患者の方にどのように登録申出書を渡しましたか？渡し方を変更した場合は変更した順に記入してください。

回 答 : (番) → (番) → (番)

回答例① : (5 番) → (3 番) → (1 番)

回答例② : (3 番) → (番) → (番)

1. 全員に必ず説明して渡している
2. 全員に渡している（説明を求められた場合のみ説明）
3. 院内でのルールに該当する方のみ、必ず説明して渡している
4. 院内でのルールに該当する方のみ、渡している（説明を求められた場合のみ説明）
5. 受付に登録申出書を置くだけで個別配付はしていない（説明を求められた場合のみ説明）

※上記「3、4」にある「院内でのルール」を下記に記入してください。また、「院内でのルール」が変更になった場合はその経過もわかるように記入してください。

例：当初は75歳以上の方のみを対象に配付するようにしていたが、現在は65歳以上の方を対象年齢を下げた。

例：特定の疾患がある患者のみ

Q 2 : 事業説明はどのように行いましたか。「○」をつけてください。(複数回答可)

1. 医師だけで説明している
2. 医師が登録を促し、看護師や事務スタッフが説明している
3. 看護師や事務スタッフが説明している
4. その他 ()

Q 3 : 一人あたりに説明に要した時間はおよそどのくらいですか。「○」をつけてください。

5分以内 ・ 10分以内 ・ 10分以上

※その他、自由記載欄

例：およその説明時間は5分以内でしたが、10分以上かかる方も数人いた。

Q 4 : 説明を受けた患者・家族の反応はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 非常に好評
2. 好評
3. どちらでもない
4. あまり好評ではない
5. 好評ではない

※その他、自由記載欄

例：非常に好評だったが、中には情報漏洩の不安感から断る方もいた。

例：反応はさまざまだったが、トラブルになることはなかった。

Q5 : 「とびうめ@きたきゅう」を患者・家族に説明することの負担はどうでしたか。
「O」をつけてください。

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった

※具体的にどんな負担がありましたか？

Q6 : 「とびうめ@きたきゅう」を患者・家族に説明するように院内の体制や理解を得ることへの負担はどうでしたか。「O」をつけてください。

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった

※具体的にどんな負担がありましたか？

Q7 : 「とびうめ@きたきゅう」の活用状況等について、「O」をつけてください。

1. 活用している
2. 「とびうめ@きたきゅう」を導入しており、今後活用する予定
3. 「とびうめ@きたきゅう」を今後導入する予定
4. 検討中
5. 導入しない

Q 8 : 「とびうめ@きたきゅう」に登録した患者が受診した事例等を具体的に記載してください。

例：初診の際に登録された患者が来たため、他機関の病気や処方をもとに把握することができた。
例：受診時に服薬を確認したところ、当院で処方していない薬があることがわかった。お薬手帳を忘れていたが、「とびうめ@きたきゅう」に登録していたため、処方内容などの詳しい情報をすぐに入手し診療に役立てることができた。

Q 9 : 「とびうめ@きたきゅう」の開始により、連携について良い影響があったと感じたことを記載してください。

例：他の診療所での病気・処方がわかり、薬の調整などを行うことができた。

Q 10 : その他自由記載欄

「とびうめ@きたきゅう」に対する改善を希望する点（閲覧画面や情報の追加・申請書の変更等）や患者・家族から寄せられた意見、トラブルとなったケースなど、ご自由に記入してください。

北九州医療・介護連携プロジェクト
とびうめ@きたきゅうモデル実施状況に関する
アンケート（CM、訪看、包括用）

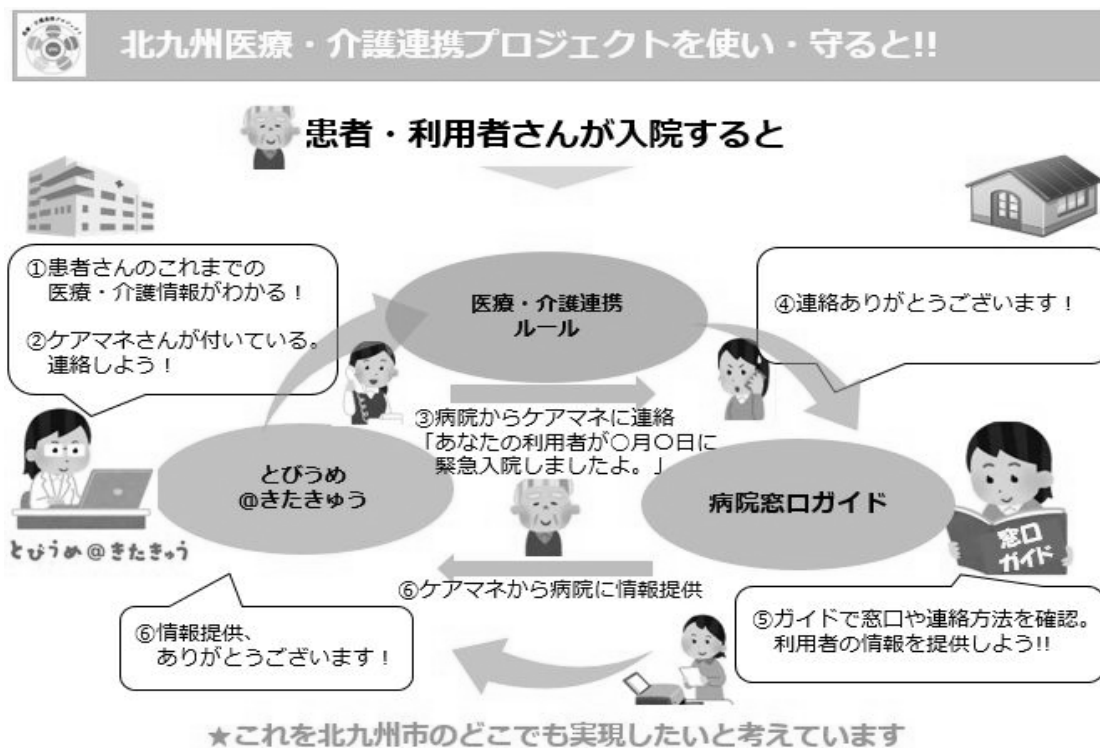
平素より、北九州医療・介護連携プロジェクトにご協力いただきありがとうございます。皆様のおかげで4,000人（令和2年1月31日時点）を超える市民の方に「とびうめ@きたきゅう」に登録いただきました。これもひとえに、業務ご多忙の中、患者一人一人に向き合い登録を促していただいた皆様のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、この度「とびうめ@きたきゅう」にご協力をいただいた病院・診療所・居宅介護支援事業・訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、行政機関を対象にアンケート調査を行うこととしました。アンケート調査で得る皆様の声を受け、令和2年春以降の全市展開に活かしていきたいと考えております。

アンケート調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答は **FAX・郵送** で行えます。

令和2年2月21日（金）までにご回答をお願いします。



【担 当】北九州医療・介護連携プロジェクト会議事務局（北九州市保健福祉局地域医療課内）
担 当 佐藤・山本 TEL 093-582-2678 FAX 093-582-2598
MAIL ho-iryuu@city.kitakyushu.lg.jp

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

事業所名		所属	
役職		回答者名	

Q1：利用者の方にどのように登録申出書を渡しましたか？渡し方を変更した場合は変更した順に記入してください。

回 答：(番) → (番) → (番)

回答例①：(5番) → (3番) → (1番)

回答例②：(3番) → (番) → (番)

1. 全員に必ず説明して渡している
2. 全員に渡している（説明を求められた場合のみ説明）
3. 事業所内のルールに該当する方のみ、必ず説明して渡している
4. 事業所内のルールに該当する方のみ、渡している（説明を求められた場合のみ説明）

※上記「3、4」にある「事業所内のルール」を下記に記入してください。また、「事業所内のルール」が変更になった場合はその経過もわかるように記入してください。

例：当初は75歳以上の方のみを対象に配付するようにしていたが、現在は65歳以上の方に対象年齢を下げた。

例：特定の疾患がある利用者のみ

例：ルールはなく、担当CMの判断に任せている

Q2：「とびうめ@きたきゅう」の登録の同意が「要介護認定・要支援認定等申請書」でもできるよう、項目を追加する方向で検討を開始しています。追加した方がよいですか？「○」をつけてください。※既存の登録申出書も、従前どおり使用できます。

1. ぜひ追加して欲しい
2. どちらでもよい
3. 追加して欲しくない

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

事業所名		所属	
役職		回答者名	

Q1：一人あたりに説明に要した時間はおよそどのくらいですか。「○」をつけてください。

5分以内 ・ 10分以内 ・ 10分以上

※その他、自由記載欄

例：およその説明時間は5分以内でしたが、10分以上かかる方も数人いた。

Q2：説明を受けた利用者・家族の反応はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 非常に好評
2. 好評
3. どちらでもない
4. あまり好評ではない
5. 好評ではない

※その他、自由記載欄

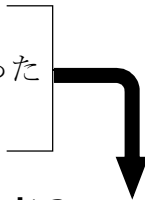
例：非常に好評だったが、中には情報漏洩の不安感から断る方もいた。

例：反応はさまざまだったが、トラブルになることはなかった。

裏面に続きます

Q3：「とびうめ@きたきゅう」を利用者・家族に説明することの負担はどうでしたか。
「○」をつけてください。

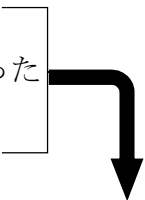
1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

Q4：「とびうめ@きたきゅう」を利用者・家族に説明するように事業所内の体制や理解を得ることへの負担はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

Q5：その他自由記載欄

「とびうめ@きたきゅう」に対する改善を希望する点や利用者・家族から寄せられた意見、トラブルとなったケースなど、ご自由に記入してください。

北九州医療・介護連携プロジェクト
とびうめ@きたきゅうモデル実施状況に関する
アンケート（特養・老健用）

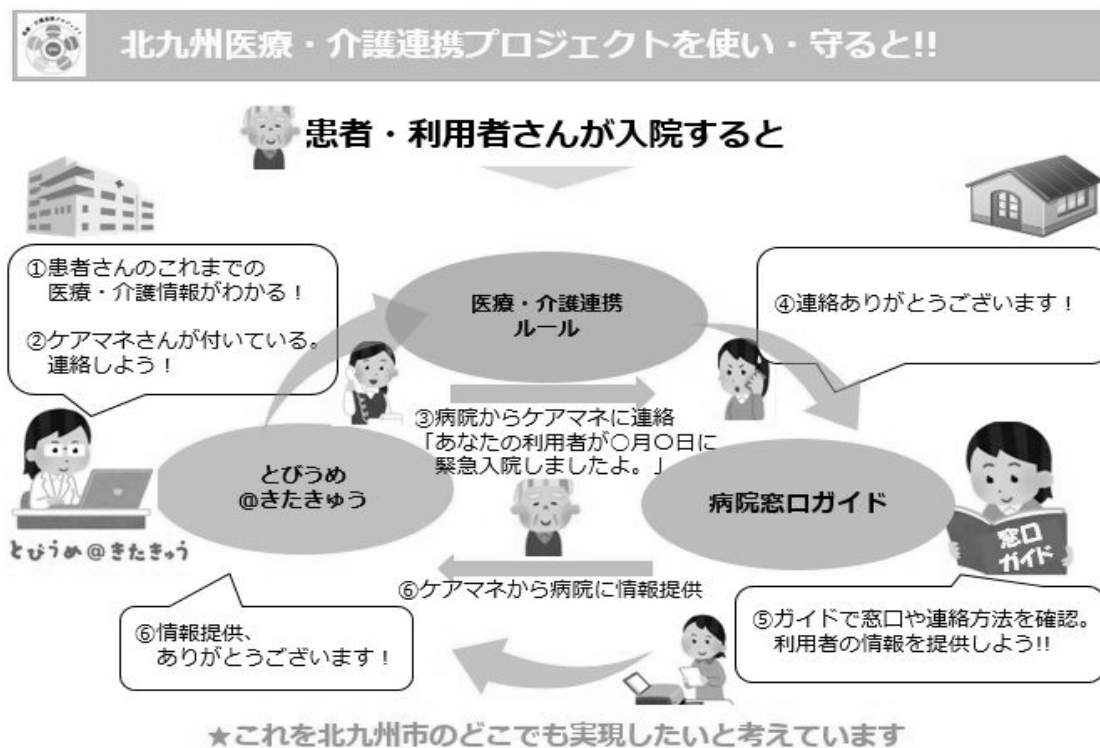
平素より、北九州医療・介護連携プロジェクトにご協力いただきありがとうございます。皆様のおかげで4,000人（令和2年1月31日時点）を超える市民の方に「とびうめ@きたきゅう」に登録いただきました。これもひとえに、業務ご多忙の中、患者一人一人に向き合い登録を促していただいた皆様のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、この度「とびうめ@きたきゅう」にご協力をいただいた病院・診療所・居宅介護支援事業・訪問看護ステーション、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、行政機関を対象にアンケート調査を行うこととしました。アンケート調査で得る皆様の声を受け、令和2年春以降の全市展開に活かしていきたいと考えております。

アンケート調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答は **FAX・郵送** で行えます。

令和2年2月21日（金）までにご回答をお願いします。



【担 当】北九州医療・介護連携プロジェクト会議事務局（北九州市保健福祉局地域医療課内）
担 当 佐藤・山本 TEL 093-582-2678 FAX 093-582-2598
MAIL ho-iryuu@city.kitakyushu.lg.jp

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

施設名		所属	
役職		回答者名	

Q1：入所者にどのように登録申出書を渡しましたか？渡し方を変更した場合は変更した順に記入してください。

回 答：(番) → (番) → (番)

回答例①：(5番) → (3番) → (1番)

回答例②：(3番) → (番) → (番)

1. 全員に必ず説明して渡している
2. 全員に渡している（説明を求められた場合のみ説明）
3. 施設内のルールに該当する方のみ、必ず説明して渡している
4. 施設内のルールに該当する方のみ、渡している（説明を求められた場合のみ説明）

※上記「3、4」にある「施設内のルール」を下記に記入してください。また、「施設内のルール」が変更になった場合はその経過もわかるように記入してください。

例：当初は75歳以上の方のみを対象に配付するようしていたが、現在は65歳以上の方に対象年齢を下げた。

例：特定の疾患がある入居者のみ

Q2：事業説明をどのように行いましたか。「○」をつけてください。（複数回答可）

1. 個別に本人に説明、家族には後日報告している
2. 家族が来た際に本人・家族に説明している
3. 一斉にご案内を本人・家族に通知している
4. その他 ()

裏面に続きます

Q3 : 「とびうめ@きたきゆう」の登録の同意が「要介護認定・要支援認定等申請書」でもできるよう、項目を追加する方向で検討を開始しています。追加した方がよいですか？「○」をつけてください。※既存の登録申出書も、従前どおり使用できます。

1. ぜひ追加して欲しい
2. どちらでもよい
3. 追加して欲しくない

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について

施設名		所属	
役職		回答者名	

Q1：一人あたりに説明に要した時間はおよそどのくらいですか。「○」をつけてください。

5分以内 ・ 10分以内 ・ 10分以上

※その他、自由記載欄

例：およその説明時間は5分以内でしたが、10分以上かかる方も数人いた。

Q2：説明を受けた入所者・家族の反応はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 非常に好評
2. 好評
3. どちらでもない
4. あまり好評ではない
5. 好評ではない

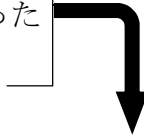
※その他、自由記載欄

例：非常に好評だったが、中には情報漏洩の不安感から断る方もいた。

裏面に続きます

Q3 : 「とびうめ@きたきゅう」を入所者・家族に説明することの負担はどうでしたか。
「○」をつけてください。

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

Q4 : 「とびうめ@きたきゅう」を入所者・家族に説明するように事業所内の体制や理解を得ることへの負担はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 負担はなかった
2. 予想していたほど負担はなかった
3. 予想通りの負担があった
4. 予想していた以上に負担があった
5. 大変な負担であった



※具体的にどんな負担がありましたか？

Q5 : その他自由記載欄

「とびうめ@きたきゅう」に対する改善を希望する点や入所者・家族から寄せられた意見、トラブルとなったケースなど、ご自由に記入してください。

「とびうめ@きたきゅう」モデル実施状況について (アンケート：介護保険係)

「とびうめ@きたきゅう」のモデル実施にご協力いただきありがとうございます。本調査は、「とびうめ@きたきゅう」の全市展開に向け、モデル実施の状況を把握することを目的としています。趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答区：

Q 1：一人あたりに説明に要した時間はおおよそどのくらいですか。「○」をつけてください。

1分以内 ・ 3分以内 ・ 5分以内 ・ 10分以内 ・ 10分以上

※その他、自由記載欄

例：おおよその説明時間は5分以内でしたが、10分以上かかる方も数人いた。

Q 2：説明を受けた市民・家族の反応はどうでしたか。「○」をつけてください。

1. 非常に好評
2. 好評
3. どちらでもない
4. あまり好評ではない
5. 好評ではない

※その他、自由記載欄

例：非常に好評だったが、中には情報漏洩の不安感から断る方もいた。

Q3 : ケアマネ事業所が登録申出書を区・介護保険係に持参していました。当該業務について、トラブルなどはありましたか？「○」をつけてください。

あった ・ なかった

※トラブルがあった場合は、下記に記載してください。

Q4 : その他自由記載欄

「とびうめ@きたきゅう」に対する改善を希望する点や市民から寄せられた意見、トラブルとなったケースなど、自由に記載してください。

